

## FAITH IN ACTION 行いによる信仰

By Pr Abri Brancken

### 聖書箇所

ヨハネの福音書9:1-11

#### イエス、盲人をいやす

イエスは神殿の入り口で物乞いをしていた盲人に会います。彼を癒すために、イエスは奇跡を起こし始めます。地面につばきをして、そのつばきで泥を作られ、その泥を盲人の目に塗ります。そして、驚くことにイエスは「行って、シロアムの池で洗いなさい」と言います。奇跡を受け取るために、この人は行動しなくてはなりません。そして彼は従い、見えるようになって帰ってきたのです。

イエスは、この男を真の信仰へと招いていました。それは、ただ信じるだけでなく、行動を伴う信仰です。この男の人も、彼の信仰によって、自分の人生における神の創造の奇跡が完成されたのです。多くのクリスチャンが信仰を持っていますが、その信仰は行動へと移されなければなりません。ヤコブの手紙でもこれははっきりと記されています。イエスも、「もしあなたがたが私を愛するなら、私のことばを守ります」と言いました。聖書的な信仰とは、常に「行い」です。信じ、その信仰に応答するのです。

#### 奇跡の目的

この奇跡の目的はメシアの資格を満たすものでもありました。ヘブル人は、来たるメシアまた救い主は、偉大なる預言者イザヤによって二度預言されていたように、盲人の視力を回復できる方であることで特定できると理解していました。(イザヤ書35:1-5 & イザヤ書42:6-7、詩編146:8)

#### 詩編146:8

「主は盲人の目をあけ、主はかがんでいる者を起こされる。主は正しい者を愛し、…」

イエスが人の目を開けてくださることによって、人々はイエスが誰であるかをみることができます。盲人がイエスを見えるようになるのを助けることは、すべての人がイエスが誰であるかを知るようになるためでした。イエスは、私は神である、と言っていたのです。

#### シロアムの池

この池の名前はヘブル語でShiloahといい、“遣わす”という動詞からきています。父なる神は、人々が真実を“見える”ようになるために御子を地上に遣わしました。同じようにして、イエスはこの盲目に生まれた男を、彼が見えるようになるために遣わしたのです。

#### 神は地から人を造られた

創世記2:7

「神である主は土地のちりで人を形造り、その鼻にいのちの息を吹き込まれた。そこで人は生きものとなった。」

この話は、人の創造がまだ完成されていなかったかのようでした。全てが完成されていましたが、目だけはまだ未完成でした。

この奇跡は、創世記2章と明らかにつながっています。神が天と地を造られ、人間を創造された方はイエスご自身であったことを示すためにここでイエスは創世記2章を重ねています。イエスが陶器師であり、私たちは粘土なのです。

#### 適用

主はあなたに何をやるよう語っておられますか？それに対して応答しているのでしょうか。「信仰」とは常に行動であり、動詞です。神について信じることはできますが、それが信仰となるには実行へとうつさなければなりません。あなたの信仰が、山をも動かすことができ、あなたの疑いが、それをつくってしまうこともできます。ただ信じるだけでなく、実行していきましょう。